

学校再編だより Vol.1

平成30年3月22日発行
教育委員会総務課



全国的に少子化が進んでいるなか、本町においても例に漏れず少子化が進んでおり、小中学校の児童生徒数がピーク時に比べ6割以上減少している状況です。

学校では、単に教科等の知識や技能を修得させるだけでなく、集団の中で多様な考え方に触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて思考力や表現力、判断力、問題解決能力などを育み、社会性や規範意識を身につけることが重要になります。

このようなことを考慮し、平成29年3月に「河合町学校再編方針」を策定しました。

この再編方針に基づき、平成32年4月に全ての学年で1学級になる第三小学校と第二小学校の統合を決定しました。

統合までのスケジュール



第1回統合準備委員会

平成32年4月の第二小学校と第三小学校の統合に向け、平成29年7月の保護者・住民説明会後、9月に保護者・地域・学校の各代表で構成する「学校再編統合準備委員会」を設置しました。

9月12日(火)に行われた第1回委員会において、集中的に検討を進める事項については「部会」を設置することが確認され、総務・通学・PTAの3つの部会が設置されました。

第2回統合準備委員会

2月6日(火)に行われた第2回委員会では、各部会、第二小学校の改修工事の概要、両校の教職員により行われている学校分科会の状況について報告を受け、協議されました。

報告内容は以下の通りです。

【総務部会】

校名・校歌・校章について、本町にある学校の名称や沿革、変更する場合に要する経費を出来るだけ子ども達の学校生活に直結する設備や環境に充てるという観点から変更せず「第二小学校」としてはどうかという意見のある一方で、一つの区切りとして変更してはどうかという意見もあり、さらに協議を重ねていきます。

【通学部会】

通学路について、安全対策が迅速に行える観点から町内の経路を選択することとし、まほろばホールの前に架かる「高塚橋」周辺の安全を確保し歩道を設置するため、今年4月に警察に対し「一方通行規制」を要望したいと考えています。それに先立ち近隣自治会に対し協力を求めています。

【PTA部会】

組織編制について、これまでの経験値は引継ぐこととし、子どもの減少に伴う世帯数の減少や共働き世帯が増加するなかで、負担の軽減など無理のない運営環境を目指した検討を役員の選出方法と併せて行っています。

【第二小学校の改修工事】

工事概要と工期について、在校生への配慮はもとより国からの補助を最大限に活用するために工期を3年間とし、外装・内装工事ははじめトイレの全面改修、エアコンの設置を行う予定であり、現在、平成30年度に行う第1期工事の設計を行っています。

【学校分科会】

取り組み内容について、校務、学年、教科、養護、事務の5つの分科会を設置し、教育課程や備品などについて両校の先生間でのすり合わせや、校外学習などでの交流についても話し合っています。今年度は1年生が11月に中山田池公園で「秋みつけ」の校外学習を合同で行い交流しました。左の写真がその時の様子です。

《統合準備委員会委員 (敬称略)》

委員長	田村 匡由	河合町校長・園長会会長		
副委員長	岡野 宏司	河合町教頭・副園長会会長		
委員	小西 友希	河合第二小学校PTA会長	小林 典子	河合第三小学校PTA会長
	弓戸 猛	河合町総代・自治会会長	高橋 史博	大輪田自治会惣代
	高岡 宏芳	高塚台二丁目自治会長	辻村 里美	河合町PTA連合会会長
	楯澤 繁一	地域安全推進委員河合町支部連絡会委員	森本 恭一	河合第二小学校学校評議員
	高橋 建夫	奈良県交通安全協会西和支部協会河合町分会会長	音田 美幸	河合町社会教育委員会議長